

2024年3月期連結決算概要(IFRS)

2024年4月26日

豊田通商株式会社

(単位:億円)

(参考)	四半期推移	1Q	2Q	3Q	4Q
売上総利益	2,570	2,634	2,716	2,601	
営業活動に係る利益	1,137	1,194	1,209	874	
親会社の所有者に帰属する当期利益	927	850	931	605	

連結経営成績	前期	当期	前期比		主な増減要因
			増減額	増減率	
収 益	98,485	101,889	+3,404	+3.5%	
売上総利益	9,688	10,523	+835	+8.6%	
販売費及び一般管理費	▲ 5,327	▲ 5,837	▲ 510	—	
その他の収益・費用	▲ 473	▲ 270	+203	—	
営業活動に係る利益	3,887	4,415	+528	+13.6%	
利息収支	▲ 240	▲ 286	▲ 46	—	
受取配当金	253	244	▲ 9	—	
その他の金融収益・費用	▲ 1	63	+64	—	
持分法による投資損益	372	258	▲ 114	—	
税引前利益	4,271	4,696	+425	+10.0%	
法人所得税費用	▲ 1,123	▲ 1,293	▲ 170	—	
当期利益	3,147	3,402	+255	+8.1%	
親会社の所有者に帰属する当期利益	2,841	3,314	+473	+16.6%	
当期包括利益 (親会社の所有者に帰属)	3,554	6,343	+2,789	+78.5%	

主な増減要因
【売上総利益】+835億円 金属市況及び歐州電力価格下落の一方で、自動車販売の増加及び自動車生産関連の取り扱い増加等により増益
【営業活動に係る利益】+528億円 販売費及び一般管理費の増加の一方で、売上総利益の増加により増益
【親会社所有者帰属当期利益】+473億円 歐州電力価格及び金属市況の下落等による持分法投資損益の減少があったものの、営業活動に係る利益の増加等により増益

連結財政状態	前期末	当期末	前期末比		主な増減要因
			増減額	増減率	
資産合計	63,770	70,599	+6,829	+10.7%	【流動資産】+1,278億円 ・現金及び現金同等物 +1,071億円
(流動資産)	40,687	41,965	+1,278	+3.1%	【非流動資産】+5,551億円 ・その他の投資 +2,117億円 ・有形固定資産 +1,351億円 ・無形資産 +910億円
資本合計	23,083	28,634	+5,551	+24.0%	【資本合計】+5,516億円 ・利益剰余金 +2,934億円 ・FVTOCIの金融資産 +1,385億円 ・在外営業活動体の換算差額 +1,174億円
有利子負債(NET)	20,685	26,201	+5,516	+26.7%	
D E R (NET)	12,983	11,722	▲ 1,261	▲ 9.7%	
	0.7	0.5	▲ 0.2		

連結キャッシュ・フロー	前期	当期	前期比	当期の主な要因
営業CF	4,442	5,421	+979	【営業CF】税引前利益による
投資CF	▲ 1,399	▲ 2,195	▲ 796	【投資CF】有形固定資産の取得
差引:フリーCF	3,043	3,226	+183	【財務CF】有利子負債の減少及び配当金の支払
財務CF	▲ 2,066	▲ 2,632	▲ 566	

連結業績予想	来期予想	1株当たり配当金	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期
			中間	年間	配当性向(連結)
メタル+(Plus)	1,080	96円	125円	150円(予想)	
サーキュラーエコノミー	400	202円	280円(予想)	300円(予想)	
サプライチェーン	1,250	25.0%	29.7%(予想)	30.2%(予想)	
モビリティ	510				
グリーンインフラ	1,350				
デジタルソリューション	480				
ライフスタイル	1,740				
アフリカ	590				
売上総利益	1,140				
営業活動に係る利益	340				
税引前利益	1,230				
当期利益	330				
親会社の所有者に帰属する当期利益	630				
	130				
	3,140				
	720				
	11,600				
	5,000				
	5,200				
	3,700				
	3,500				

本部別	前期	当期	前期比		当期利益(親会社帰属)の主な増減要因
			増減額	増減率	
金 属	1,572	1,425	▲ 147	▲ 9.4%	※上段: 売上総利益、下段: 親会社の所有者に帰属する当期利益
グローバル部品・ロジスティクス	766	607	▲ 159	▲ 20.8%	自動車生産関連の取り扱い増加の一方で、市況下落等により減益
* モビリティ	1,107	1,220	+113	+10.2%	日本、北米を中心とした自動車部品の取り扱い増加等により増益
機械・エネルギー・プラントプロジェクト	343	455	+112	+32.6%	欧州を中心とした海外自動車販売会社の取扱台数増加等により増益
化学品・エレクトロニクス	1,367	1,589	+222	+16.3%	欧州電力価格の下落等により減益
食料・生活産業	457	559	+102	+22.3%	エレクトロニクス事業、自動車材料事業における自動車生産関連の取り扱い増加等により増益
アフリカ	1,026	1,007	▲ 19	▲ 1.8%	国内生活産業事業において前期一過性利益があつたものの、南米食料事業における輸送費負担減少等により増益
合 計	9,688	10,523	+835	+8.6%	西アフリカ地域を中心とした自動車販売会社の取扱台数増加等により増益

*2023年4月1日より自動車本部をモビリティ本部に名称変更しております。

※当期より金利指標を米ドルLIBORから米ドルSOFRへ変更しております。